

けいはんな R&D イノベーションフォーラム 2025 けいはんな学研都市先端シーズフォーラムとの合同開催

けいはんな、未来へ走る

～自動運転がつなぐ 人・技術・まち～

2025年12月15日(月) 一般公開 **WEBセミナー** (開始14:30)

今回のセミナーはオンライン形式で行います。接続情報等は、参加申込された際の受付メールに記載します。

～プログラム～

14:30 開会挨拶 関西文化学術研究都市推進機構 理事 大谷 康則
14:40 けいはんなR&Dコンソーシアム活動状況について

推進機構 新産業創出交流センター長 湯瀬 敏之

14:55 コンソーシアム会員企業様事例紹介
「K-PeP活用事例と今後に向けた期待」
株式会社マクニカ イノベーション戦略事業本部
スマートシティ&モビリティ事業部 スマートモビリティ事業推進部
部長 福田 泰之 氏

～特別講演～

15:10 「自動運転における技術課題と今後の方向性」
同志社大学 モビリティ研究センター長 教授 佐藤 健哉 先生

16:20 「けいはんなにおける自動運転の取組～今までと、これから～」
京都府 商工労働観光部
文化学術研究都市推進課 課長補佐兼係長 高柳 竜太 氏

17:20 閉会挨拶



佐藤 健哉 先生



高柳 竜太 氏



参加のお申し込みはQRコードまたはURLから
<https://www.kri.or.jp/contact/1215rd2025.html>

公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構

産業・イノベーション推進室

RDMM 支援センター

主催：公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構

共催：公益社団法人 関西経済連合会

後援：京都府、公益財団法人 国際高等研究所、

けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会

、生活者目線を研究開発に活かそう！／

クラブ

Clubけいはんな

サポートサービス



Clubけいはんなサポートサービスは
生活者目線を新ビジネス創出に組み
込むサービスです。



生活者目線を研究開発に活かし新規
事業創出に欠かせない「マーケットの
本質」をサポートします。



お問合せは QR コード読み込

メールでもお申し込みいただけます
✉ rdmm@kri.or.jp

人の健康に寄与することを目的とした
商品や製品を販売するためには、
科学的な検証を行い、安全性と有効性の確認が必要となります
が、そのために対し人に対する試験を「ヒト試験（実
証実験）」と呼びます。公益財団法人関西文化学術研究都
市推進機構が提供する「HITO試験支援」は、3つのサー
ビスで「ヒト試験」の実施をサポートします。

お問合せは QR コード読み込

メールでもお申し込みいただけます
✉ hito@kri.or.jp

一貫したサポート体制

K-PeP

けいはんな公道走行実証実験プラットフォーム
(Keihanna Public road experimental Platform)

K-PePは、自動運転等の新技術や
新たな交通システムの確立に向け、
けいはんな学研都市が有する様々な
資源を活かした日本で初めての
企業乗合型、住民参加型の
公道走行実証実験プラットフォームです

・けいはんなR&Dイノベーションコンソーシアム
会員への提供となります
・設備等利用にあたり実費相当の分担金(非課税)が必要となります



※各社に必要なことが自由に研究・開発ができる
乗合型プラットフォームを提供(日本初)

サービス内容

サポートサービス対象

けいはんなR&Dイノベーションコンソーシアム会員企業

インターネットアンケート

Clubけいはんな会員にWebアンケートを実施し集計
する

ワークショップ

企業とClubけいはんな会員が合同で検討テーマに対する問題や解決方法を討議しながら新産業・新事業のアイデアを創出する

ヒト試験

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に基づき、ヒトを対象とする試験で有効性や安全性を客観的に示すためのエビデンスを取得する

実証実験

Clubけいはんな会員に社会実証実験のモニターとなって頂き、実用化に向けた意見を頂く

プロトタイプ評価

Clubけいはんな会員数名のメンバーで構成し、議論しながら企業が作成した試作品の評価を行う

信
頼
性
と
効
率
性
を
兼
ね
備
え
た

HITO 試験支援



「HITO試験支援」の3つのサービス

(1)倫理審査委員会での品質支援

「ヒト試験」は研究の開始前に、倫理審査委員会による審査を受ける必要があります。経験豊かな専門家が、倫理的に妥当な計画の策定をサポートします。

(2)clubけいはんなによる研究協力者募集支援

「ヒト試験」の目的に適した研究協力者の募集・選出を行います。

(3)けいはんなイノベーションハブによる業務負担の軽減支援

けいはんなエリアに拠点をおく研究施設・機関などや、サービス事業の協力をいただき、「ヒト試験」の目的に適した試験設備や試験環境の構築をサポートします。

K-PePご利用に係る分担金

- 基本分担金 : 15万円/年間(年度毎に納入、実費別)
- 設備設置・変更 : 設置する設備に応じて
- 住民周知 : 周知内容、デザイン、チラシ作成、ポスティングなど
- 各種許認可 : 申請書類作成、申請手数料、申請代行など
- Clubけいはんな利用 : アンケート、実証実験、プロト評価が可能(別途利用規定による)
- その他 : 入退出カード発行など

けいはんな学研都市でのK-PePの実証実験のメリット

- 共同利用による研究開発コストの低減
必要な設備を共同利用することにより、研究開発コストを低減できます
- 警察・行政の支援を得て素早い対応が可能
関連機関との協力関係に基づき、一社では困難な調整をスムーズに行えます
- 住民協力による実証・評価が可能
地域住民を中心とした住民サポート組織「Clubけいはんな」に協力頂けます
※「Clubけいはんな」はけいはんな学研都市を応援頂き、新産業創出に向けた研究開発・事業化を住民目線でサポート頂く組織で、既に多くの皆様に会員として協力頂いております
- 優れた道路環境と立地施設の協力
ホテル、役所、商業施設、研究機関との協力関係があり、サービスの実証実験も可能です



公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構
産業・イノベーション推進室

RDMM支援センター

※当機構は、学研都市の建設・運営を推進する公的機関です。

〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台1丁目7けいはんなプラザ ラボ棟3F
E-mail: rdmm@kri.or.jp

www.kri.or.jp/rdmm/